

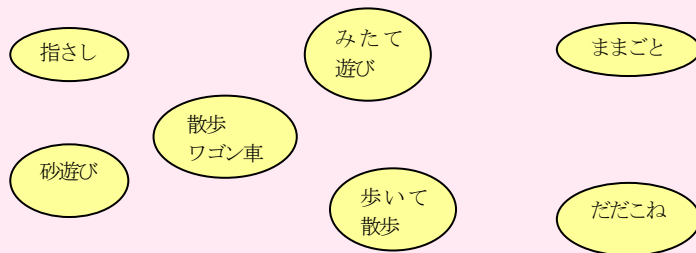
ひのっ子カリキュラム

柱	カテゴリー	学年	0歳	
		発達の特徴 カテゴリーの定義	☆運動機能が著しく発達（寝返り・座る・這う・歩く）し、手腕や指先の活動が始まり（つまむ・はさず・めくる等）離乳が完成する。☆信頼できる大人とのかかわりの中で情緒的な絆が形成され、自分の意思を指差し、喃語・一語文・動作で伝えようとする。	
人とかかわり	コミュニケーション （自己表現） （受容）	<ul style="list-style-type: none">自分の思いや考えを言葉や身ぶりなどで相手に伝えること（自己表現）相手の表現から、その人の思いや考えを感じたり受け入れること（受容）	<div><ul style="list-style-type: none">家庭的な環境の中で安定して過ごす。親しい保育者に抱かれたりあやされたりして、触れ合って過ごす。泣き声や表情などで、快、不快を表わし受け止めてもらう。喃語、泣き声、笑い声、表情などで、気持ちを表わし受け止めてもらう。</div> <div>活動例1</div> <div><div>感覚遊び くすぐってもらう たかめ たかい</div><div>揺さぶってもらう 飛行機ごっこ</div><div>まてまて遊び</div><div>あやし遊び いはいも ないばあ</div><div>人見知り</div><div>ふれあい遊び わらべうた</div></div>	
	共同⇒協同	<ul style="list-style-type: none">共同：他の幼児と共に活動する楽しさを感じる協同：一人一人がよさを発揮し、かかわりあって目的が実現していく喜びを感じる		
生活	基本的な生活習慣	<ul style="list-style-type: none">身の回りのことを自分でやろうとすること自分で考えて行動しようとする	<div><ul style="list-style-type: none">授乳、離乳食、睡眠、遊びのリズムが安定し、機嫌よく過ごす。</div> <div><div>抱かれてミルクを飲む</div><div>離乳食を食べさせてもらう</div><div>安定した睡眠</div><div>外気浴</div><div>おむつ交換</div><div>離乳食に慣れ自分で食べようとする</div></div>	
	規範意識	<ul style="list-style-type: none">生活に必要な約束やルールを身に付けていく善悪の判断が出来る		
学び	興味・関心	運動	<ul style="list-style-type: none">身体を動かす気持ちよさ、楽しさを感じる体を十分に動かし、進んで運動しようとする	<div><ul style="list-style-type: none">気持ちよく体を動かして遊ぶ。外気、風、日差しを全身で感じ、気持ちよく過ごす。身の回りのものに、手を伸ばして遊ぶ。動くものや音のするものを目で追いつける。音に合わせて体を動かすことを楽しむ。</div> <div><div>腹ばい</div><div>寝返り</div><div>お座り</div><div>一人歩き</div><div>ハイハイ</div><div>つかまり立ち</div><div>触る</div><div>なめる</div><div>握る</div><div>散歩 ベビーカー、おんぶ</div><div>散歩 自然物に触れる</div><div>ふれあい遊び わらべうた</div></div>
		自然・科学	<ul style="list-style-type: none">自然などの身近な事象の変化や不思議さなどに気付く物の性質や仕組みに興味や関心を持つ	
		数・形	<ul style="list-style-type: none">数量や図形に対する興味や関心をもつ数量や図形に対する豊かな感覚をもつ	
	表現	言葉	<ul style="list-style-type: none">言葉や文字に対する興味や関心をもつ言葉で表す楽しさを味わう	
		表現遊び （劇遊び）	<ul style="list-style-type: none">自分のイメージを動きや言葉などで表現する楽しさを味わう	
		造形	<ul style="list-style-type: none">いろいろな素材に親しみ、工夫して遊ぶかいたりつくったりすることを楽しみ、遊びに使ったり、飾ったりする	
		音楽	<ul style="list-style-type: none">歌を歌ったり簡単なリズム楽器を使ったりする楽しさを味わう	

1歳

☆歩行が確立し生活空間が広がり、探索活動が盛んになる。 自分の意思や欲求を身振り・片言・二語文で表すことができるようになる。☆自我が芽生え「じぶんで」とやりたがり思い通りにならないとかんしゃくを起こしたり、だだこねをしたりする。

- ・言葉での表現が未熟で、大泣きやだだこねで自分の気持ちを表現する。
- ・保育者と一緒にみたて、つもり遊びを楽しむ。



2歳

☆基本的運動機能(歩く・走る・飛ぶ)が発達し体を自分の思うように動かすこり、友達とみたて・つもり遊びを楽しむようになる。 ☆語彙が増え、生活の中でしたいこと・して欲しいことを言葉で伝えられるようになる。

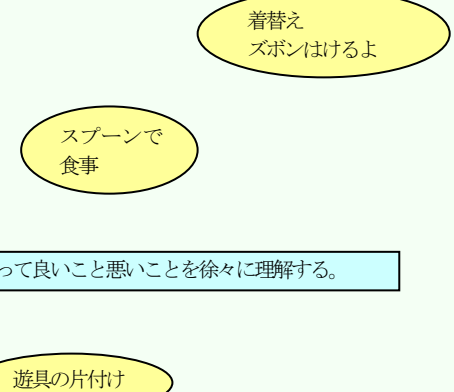
- ・したいことやして欲しいことを、言葉やしぐさで伝えようとする。
- ・保育者や気の合う友達と一緒にみたて、つもり遊びを楽しむ。



- ・保育者に援助してもらいながら、身の回りのことをやろうとする。



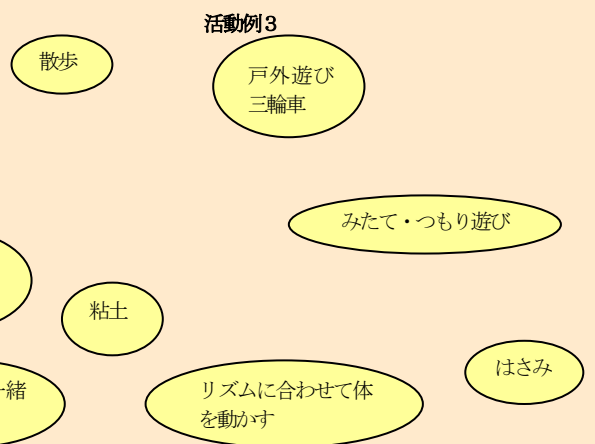
- ・保育者に手伝ってもらいながら、身の回りのことを自分でやろうとする。



- ・身の回りのいろいろなものに目を向け、自分の行きたい所に自由に動いて遊ぶ。
- ・気に入ったことを繰り返して遊ぶ。



- ・身の回りの、ものの様子に気付きいろいろな動きを楽しんで遊ぶ。
- ・生活で経験したことを、保育者と一緒に模倣して遊ぶ。



3歳

とができるようになり、必要な言葉が分かり、

☆基本的生活(食事・排泄・衣服の着脱)が、ほぼ自分でできるようになる。☆基本的な運動機能が発達し、話し言葉が豊かになり会話を楽しむようになる。☆自分の思いを主張しながらも、友達と同じ場所で遊んだり、簡単な集団での遊びを楽しんだりするようになる。☆一番にこだわり自分を中心の時期である。

・自分の思ったことや感じたことを言葉で表そうとする。

・思ったことや感じたことを伝えようとする。

・自分の思いを主張しつつ保育者の言葉かけで相手の思いに気付く。

・遊びを通して、気の合った友達と一緒に遊ぶ。

・自分の思いを主張しながらも相手の思いに気付き受け入れたりする。

・気の合う友達と少人数での遊びを楽しむ。

ままごと

ままごと

ブロック

活動例4

おおかみと
七匹のこやぎごっこ

電車ごっこ

砂遊び

レストランごっこ

お買い物ごっこ

まてまて追いかけてごっこ

保育者と一緒に
鬼ごっこ・しっぽとり

・生活に必要な身の回りのことを保育者に手伝ってもらいながらやろうとする。

・生活に必要な身の回りのことを自分でやろうとする。

トイレで排泄

着替え

箸を使って食
べてみよう

着替え

保育者の手伝い

朝の支度

手洗い

・生活や遊びの中での簡単な約束や決まりがあることを知る。

遊具の片付け

散歩

・生活や遊びの中での簡単な約束や決まりを守ろうとする。

フルーツバスケット

保育者と一緒に
鬼ごっこ・しっぽとり

まてまて追いかけてごっこ

・生活で経験したことを模倣して遊ぶ。

・同じ経験や、やりたい思いをもった友達と一緒にごっこ遊びを楽しむ。

砂遊び・泥
んこ遊び・
水遊び・色
水遊び

「ナンデ」と質問

砂遊び・泥んこ遊び・
だんご作り水遊び・色水遊び・
プール鉄棒
ぶらさがりっこ

散歩

お買い物
ごっこ巧技台
遊び

レストランごっこ

電車ごっこ

○・△・□場所交換遊び

まるを描く
意味付け・
命名をする

・自分のやりたこと、ものになりきって遊ぶ。

・やりたい思いが同じ友達と一緒にになりきって遊ぶ。

命名して描く

顔・頭足人を描く

おうちごっこ

みんなと一緒に
歌う

線を切る

お面作り

表現遊び

☆運動のバランス・コントロールが取れるようになり、協応動作(ボール投げ等)も上手になり、異なる2種以上の行動を同時に行えるようになる。 ☆周囲の環境に鋭い関心を
☆言葉による表現が進み、友達に自分のイメージを伝えて、一緒に遊びを楽しめるようになる。

・自分なりの表現で、思ったことや感じたことを相手に伝えようとする。

・相手にも思いや考え

お店屋さんごっこ

運動会

夏休みの話をする

活動例5

円の中に集ま
って座ろう！

帰りの集まり

おうちごっこ

ヒーローごっこ

ままごと

病院ごっこ

あいさつ

絵本の読み
聞かせ

・気の合う友達を見付け、同じ遊びを楽しむ。

・みんなで取り組む遊びや活動に、喜んで参加する。

・友達と遊ぶためには、ルールがあることを知る。

・遊びを楽しむためには、ルールを守ることが大切だと気付く。

同じ物で遊
ぼう！

砂場遊び

おうちごっこ

お店屋さんごっこ

運動会

ままごと

ヒーローごっこ

踊り

ドンジャンケン

三びきのこぶ
たの鬼ごっこ

こいのぼり作り

病院ごっこ

・園生活の仕方を知る。

・園生活の流れが分かり、自分から動く。

・園生活に必要なことが分かり、自分からしようとする。

保育者と一緒に所持品
の始末

弁当の支度

衣服の調節

あいさつ

自分のマークが
分かる

歯磨き

プールの支度

遊具の片付け

トイレで排泄

着替え

・園生活に必要な約束や決まりがあることを知ったり分かったりするようになる。

・みんなで、約束や決まりを守って園生活を楽しむ。

・園外に出た時の行動

片付け

・園外に出た時の行動の仕方を知る。

遠足

巧技台遊び

運動会

園内・園庭の使い方

固定遊具の遊び方

おうちごっこ
(遊具の共有)

教材・道具の使い方

園外保育

プール遊び

・保育者や周囲の幼児の動きに興味をもちやってみようとする。

・遊びや活動の中で「こうしたい」という自分なりの思いをもち、

・気に入った遊びを見付けて遊ぶことを楽しむ。

砂場遊び

種まき

追いかけっこ

鬼ごっこ

うさぎがわいふね

絵本の読み
聞かせ

虫集め・虫探し

運動会競技(かけっこ・巧
技台などの遊び・玉入れ)

シャボン玉遊び

夏休みの話をする

・感じたままに表したり、何かのつもりになって遊んだりする。

・感じたことを自分なりに表現したり、みんなで動くことを楽しん

おえかき遊び

なりきって動こう

野菜スタンプ遊び

運動会リズム

粘土遊び

手遊び、リズム遊び

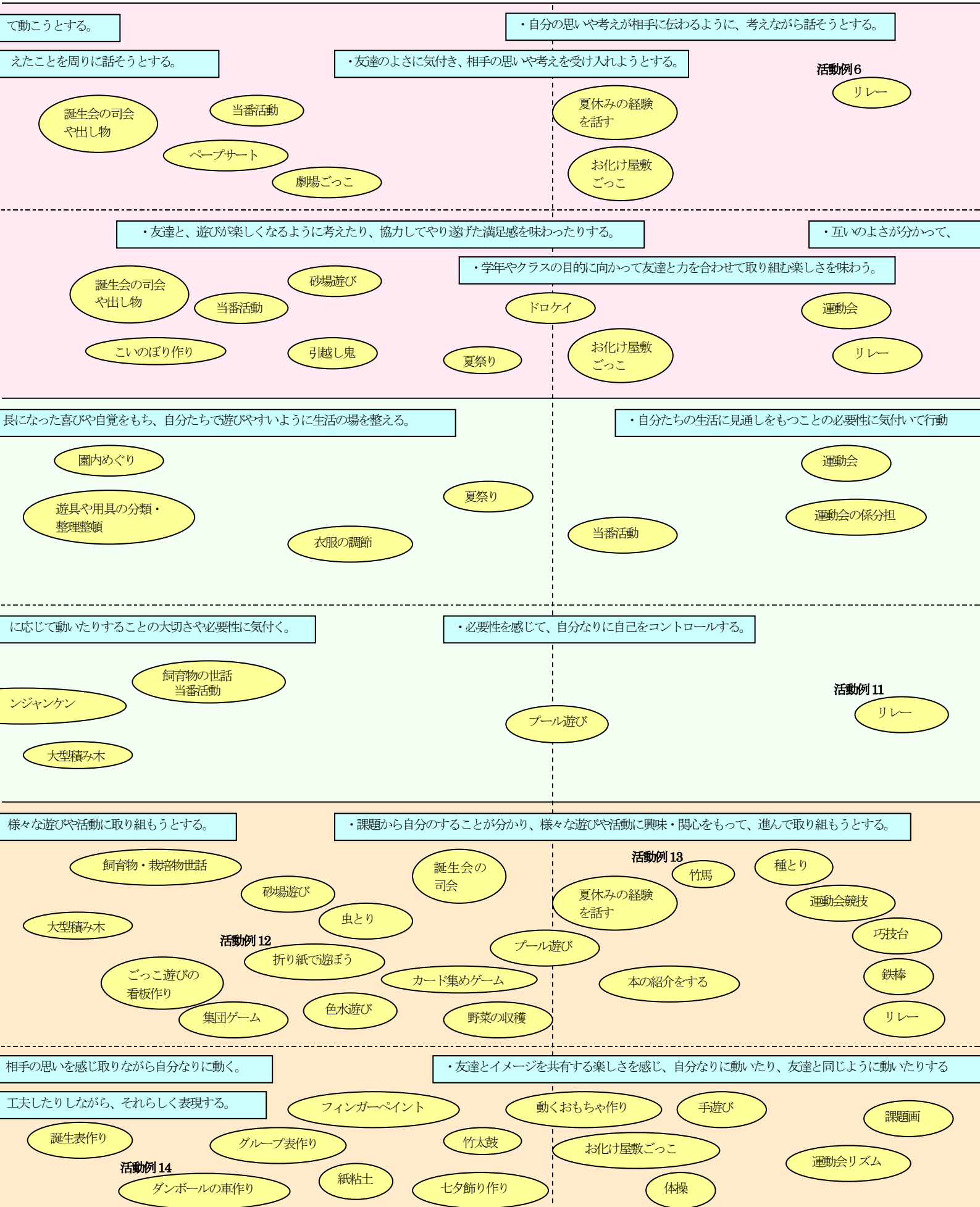
七夕飾り作り

ふれあい遊び

こいのぼり作り

4歳児 3学期		5歳児
向け、身近な自然物、事物、事象と触れ合う中で友達と発見し合ったり、工夫し合ったりして遊びを豊かにしていく。		
<p>があることに気づき、受け止めようとする。</p> <p>・自分の思いや考えを伝えるための表現方法を知る。</p> <p>劇場ごっこ</p> <p>お正月遊び</p> <p>発表会</p>	<p>・友達の考えを自分なりに理解し</p> <p>・遊びや生活の中で、より楽しく過ごせるように、自分なりに考</p> <p>お別れ会</p>	
<p>・友達との遊びや、クラスで取り組む活動の楽しさが分かり、自分なりに力を発揮していく。</p> <p>・自分たちの遊びに必要なルールを守ったり、保育者と一緒に作ったりしようとする。</p> <p>活動例7</p> <p>的あてゲーム</p> <p>ジャンケン列車</p> <p>しっぽとり</p> <p>フルーツバスケット</p> <p>リレーごっこ</p> <p>氷鬼</p> <p>発表会</p> <p>中あて 転がしドッジボール</p> <p>助け鬼</p> <p>お別れ会</p>		
<p>の仕方を理解して安全に気を付けて行動する。</p> <p>・園生活の決まりやマナーが分かって守る。</p> <p>なわとび</p> <p>遠足</p> <p>じゃんけん列車</p> <p>リレーごっこ</p> <p>しっぽとり</p> <p>風邪の予防 (手洗い・うがい)</p> <p>弁当の支度</p> <p>こま回し</p> <p>当番活動</p> <p>なかま回し</p> <p>お別れ会</p> <p>当番活動の引継ぎ</p>	<p>・年長組になる喜びや期待をもって生活を送る。</p> <p>・みんなで遊びの決まりやルールが分かって守る。</p> <p>なかま回し</p> <p>お別れ会</p>	・年
<p>やってみようとする。</p> <p>・自分なりの思いをもち、保育者や友達の言葉や動きに刺激されながら遊びや活動を行う。</p> <p>ボール遊び</p> <p>ドンジャンケン</p> <p>こま回し</p> <p>しっぽとり</p> <p>木の実を使って遊ぶ</p> <p>お正月遊び (すごろく・カルタ・トランプ・ぼうずめくり)</p> <p>氷集め</p> <p>こま回し</p> <p>鬼ごっこ</p> <p>凧作り</p> <p>凧揚げ</p> <p>なかま回し</p> <p>動くおもちゃ作り</p> <p>発表会</p> <p>リレーごっこ</p> <p>鉄棒</p> <p>お別れ会の司会</p>	<p>・相手の気持ちを感じ取ったり、状況</p> <p>・集団の約束や決まりが分かり守ろうとする。</p> <p>なかま回し</p> <p>お正月遊び</p> <p>中あて 転がしドッジボール</p> <p>助け鬼</p> <p>チーム対抗ド</p>	
<p>だりする。</p> <p>お店屋さんごっこ</p> <p>どんぐりマラカス</p> <p>わらべうた</p> <p>劇遊び (発表会)</p> <p>鬼の面・三宝作り</p> <p>楽器遊び</p> <p>雑人形作り</p> <p>お別れ会プレゼント作り</p> <p>踊り (友達と一緒に踊る)</p>	<p>・感じたことをそれらしく表現したり繰り返し楽しんだりする。</p> <p>・友達とイメージを出し合い、</p> <p>・考えたり</p>	

☆全身運動が滑らかで巧みになる。 ☆細かい手先の動きがスムーズになり道具の扱い、操作ができるようになる。 ☆自分なりに判断したり批判したりする力が生まれ、自分相談し活動を発展させていくようになる。 ☆様々な知識・経験を生かし創意工夫を重ね友達と遊びを発展させていくようになる。

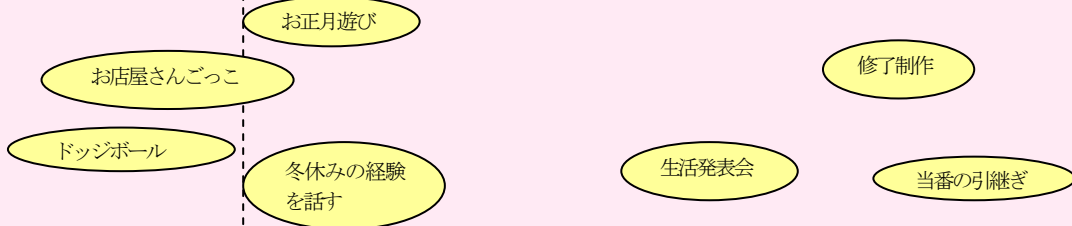


と違う思いや考えを認めたり、社会生活に必要な力を身に付けて行動したりするようになる。 ☆生活や遊びに見通しを持つようになり、友達と

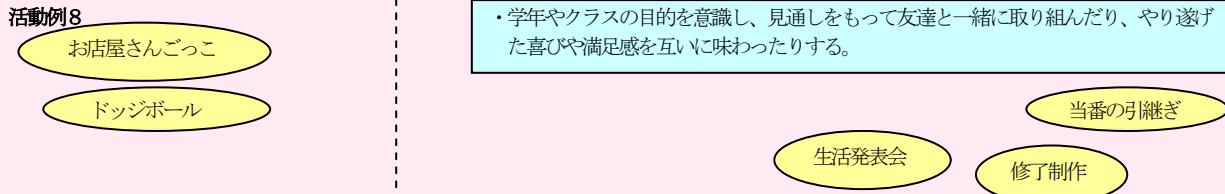
就学時に目指す
子ども像

・友達の良さを認め、相手を思いやれる子
・みんなと楽しく生活する子
・考え、試し、工夫する子

・友達のよさ（個性）を認め、相手の思いや考えを受け入れて動こうとする。

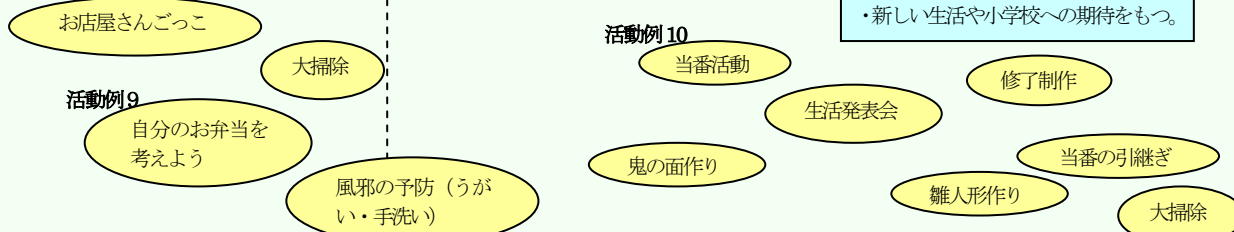


協力しながら遊びや活動に取り組むことを楽しいと感じる。



しようとする。

・園生活に見通しをもって進んで行動し、自分たちの生活を進める。

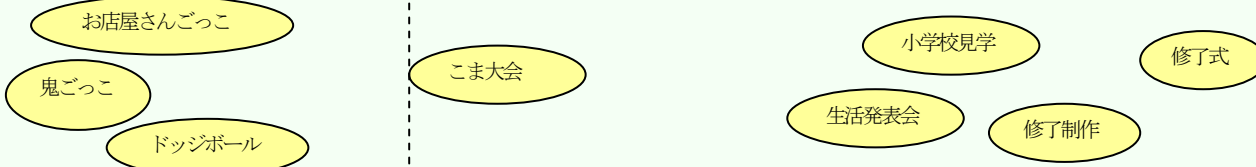


・場面や状況に応じて、自己をコントロールする。

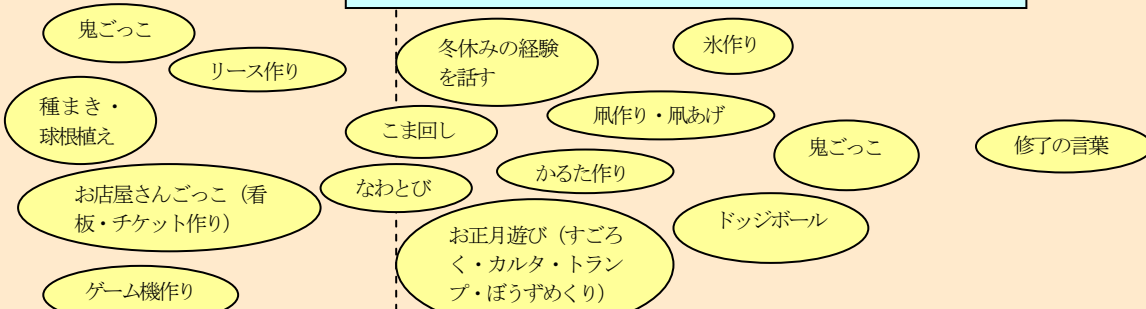
・場や状況に応じて、自己をコントロールし、最後までやり遂げようとする。

・友達のよさ（行い）に気づき、認めたり受け入れたりする。

・人の役に立つことを喜ぶ。

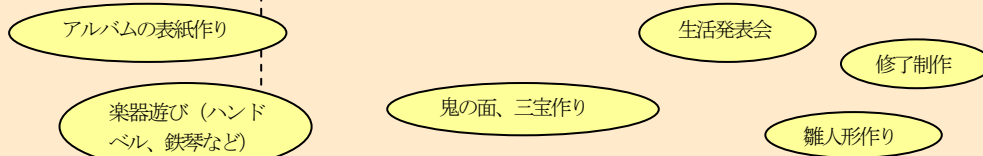


・様々な事柄に興味関心をもち、試行錯誤しながら、進んで取り組もうとする。



ことを楽しむ。

・友達と共通の目的やイメージをもって表現することを楽しむ。



柱	カテゴリー	学年	1年 入門期	
		発達の特徴	新しい人やものとの出会いを楽しみ、みんなとともに学ぶ楽しさを感じながら、意欲的に学校生活を送ろうとする。	
		ね ら い		学 習 活 動
人 と の か か わ り	コミュニケーション (自己表現) (受容)	・新しい友達との出会いを楽しみながら進んで友達とかかわろうとする。	＜みんなとなかよし（生活9・国語・音楽1・図工1）＞ ＜気持ちのよいあいさつ（道徳1）＞	
		・相手の良さに気づき、お互いに認め合することができる。	＜みんなのことを知ろう（朝の健康観察）＞	
	共同⇒協同	・自分の知っている遊びのルールをお互いに出し合い、みんなが楽しめるように遊びのルールを調整しながら、友達と仲良く遊ぶことができる。	＜いっしょにあそぼうよ（生活11・体育・音楽6）＞ ＜楽しい給食（学級活動6・給食の時間）＞	
		・みんなが過ごしやすい学級にするために、友達と協力しながら当番的な活動に取り組むことができる。	＜おしごとたのしいね（学級活動・掃除の時間）＞	
生 活	基本的 生活習慣	・身の回りのことを自分でやろうとする。	＜きょうから一人ががんばるよ（学級活動2・3）＞ ＜トイレをたんけんしよう（生活1）＞＜固定遊具であそぼう（体育3）＞	
		・自分から「おはよう」「さよなら」「ありがとう」「ごめんなさい」を言おうとする。	＜気持ちのよいあいさつ（道徳1）＞ ＜がっこうまでのみち（道徳）＞ ＜はる（国語4）＞	
	規範意識	・生活に必要な約束やルールを身に付けていく。	＜楽しい給食（学級活動6・給食の時間）＞ ＜避難訓練について（学級活動・行事）＞ ＜おしごとたのしいね（学級活動）＞	
		・身の回りの決まりを守り、公共物を大切にしようとする。	＜みんなでまろう（道徳2）＞ ＜みんなのこうえん（道徳）＞	
学 び	体育 (運動)	・基本の運動及びゲームの簡単な決まりを理解し動きを工夫して楽しくできるようにするとともに、体力を養う。	＜ならびっこ・固定遊具遊び・鬼遊び（体育2・3）＞ ＜鉄棒遊び・体づくり運動遊び（体育）＞ など	
		・誰とでも仲良くし、健康・安全に留意して意欲的に運動をする。		
	生活 (自然・科学)	・遊びや観察を通して、季節ごとの特徴に気付く。	＜校庭で春をさがそう（生活4）＞	
		・植物の栽培や、小動物や昆虫などの飼育を通して、生長の変化の様子や、生命の不思議さ・美しさ・面白さなどに気付く。	＜アサガオを育てよう（生活）＞	
		・身の回りの自然や環境を生かした遊びを通して、いろいろな法則や自然事象の特徴に気付く。	＜あそびまわいこう（生活）＞	
	算数(数・形)	・観点や条件に応じて集合を作り、個数の多少を比較する。	＜なかまづくり（算数1）＞	
		・10までの数について、正しく数えることができ、数字を読んだり書いたりすることができる。	＜かずのなまえ（算数）＞	
		・10までの数の合成・分解ができる。	＜いくつといくつ（算数）＞ ＜10までのたしざん・ひきざん（算数）＞	
	国語 (言葉・表現遊び)	・経験したことなどについて、相手に分かるように話す。	＜はる（国語7）＞ ＜えんぴつをもってかこう（国語2）＞ ＜ひらがなのれんしゅう（国語3）＞ ＜お話を読んで（国語10）＞＜はなのみち＞	
		・大事なことを落とさないように聞く。		
		・書かれている場面の様子などに気付きながら読む。楽しんで読書しようとする。		
		・経験したことや想像したことについて、文や文章を書く。		
図工(造形)	・思い付いた好きなものを絵に描く楽しさを味わう。	＜すきなもののなかに（図工1）＞ ＜はるをみつけたよ（図工2）＞ ＜できたできた（図工3）＞ ＜くるくるチョッキン（図工）＞ ＜たのしかったね、えんそく（図工）＞ ＜へんしんわんど（図工）＞		
	・材料を基にして、造形活動を楽しむ。			
	・思いや想像を広げ、体全体の感覚や技能などを働かせて絵や立体に表したいものをつくる。			
	・描いたり、つくったりしたものなどを見ることに興味をもち、その楽しさを味わう。			
音楽	・いろいろな表情で歌ったり、歌に合わせて体を動かしたり、リズム打ちをしたりして音楽表現の楽しさに気付く。	＜うたとともだち（音楽1～6）＞		